

日本花粉学会第 59 回 (2018 年) 大会

- 会 期 : 2018 年 9 月 21 日 (金) ~ 9 月 23 日 (日)
- 会 場 : 三重県津市 アスト津 4 階 アストホール, 会議室
- 主 催 : 日本花粉学会
- 後援・協賛 : NPO 花粉情報協会, 三重中央医療センター,
三重大学医学部耳鼻咽喉科同窓会, 三重県耳鼻咽喉科医会
- 後 援 : 三重県医師会, 津地区医師会
- 広 告 : 田辺三菱製薬株式会社, 杏林製薬株式会社,
Meiji Seika ファルマ株式会社, 参天製薬株式会社, MSD 株式会社,
大鵬薬品工業株式会社, グラクソ・スミスクライン株式会社,
サノフィ株式会社, 帝人ファーマ株式会社, 久光製薬株式会社,
理研産業株式会社, クラユニコーポレーション株式会社,
大和製作所株式会社, 鳥居薬品株式会社

第 59 回大会会長 : 伊藤 由紀子 (三重中央医療センター)

実行委員 : 齊藤 毅 (名城大学)
鈴木 元彦 (名古屋市立大学大学院医学研究科)
田中 孝治 (大垣市民病院)
湯田 厚司 (ゆたクリニック)

連絡先 : 〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5
三重中央医療センター
日本花粉学会第 59 回大会実行委員会
EMAIL: fujiyuki@iris.ocn.ne.jp
TEL: 059-259-1211
FAX: 059-256-2651
URL: <http://www.psj3.org/am59/index.html>

大会案内

1. 参加および発表の資格

- (1) 大会には本大会の目的を理解し、所定の手続きを経た場合に参加できます。会員資格は問いません。
- (2) 一般口演およびポスター発表の発表者は会員に限ります。ただし、大会実行委員会が認めた場合、非会員でも発表できます。

2. 参加費

- (1) 大会参加費
 - 一般 4,000 円 (7/15 まで, 以降 5,000 円)
 - 学生 2,000 円
- (2) 懇親会費
 - 一般 5,000 円
 - 学生 2,000 円
- (3) エクスカーション費用
 - 入場料 1,200 円 (レッドヒル ヒーサーの森, 当日現地にて各自支払いとなります)

3. 一般口演

講演は例年と異なり質疑・応答を含めて 1 講演 12 分です(発表 8 分, 質疑応答 4 分)。ご注意ください。発表はプロジェクタのみの使用とします。事務局では Windows 10 (OS), PowerPoint 2013 (プレゼンテーションソフト) をインストールしたパソコンを用意いたします。発表者はこれら操作環境下で使用できる口演用ファイルをご準備ください。また発表者は動作確認を事前をお願いいたします。口演用ファイルは発表 30 分前までに CD または USB メモリに入れて受付までお持ちください。ウイルスチェックを事前をお願いいたします。

4. ポスター講演

パネルサイズは縦 180cm×横 90cm です。画鋲のみ使用可能で事務局で用意いたします。ポスター講演の時間は 6 分(発表 4 分, 質疑応答 2 分)を予定しています。9 月 22 日の市民公開講座終了後(15 時過ぎ)から貼付してください。

5. 懇親会

日時：9 月 22 日(土) 19:00~20:30(予定)
会場：アスト津ビル内, ホテルグリーンパーク津 1 階 ル・ベール
※当日参加も可能です。

6. エクスカーション

日時：9月23日（日） 14:30～16:30

会場：赤塚植物園 レッドヒル ヒーサーの森

<http://www.redhill.co.jp/>

津駅からタクシーで20分。

レッドヒルの由来になったセンペルセコイア，熱帯スイレン，季節のお花畑など里山の散策です。津駅まで戻り解散です。

※当日参加も可能です。悪天候の場合は中止する可能性があります。

7. アレルギー専門医認定講習会

日本花粉学会大会は，日本アレルギー学会アレルギー専門医認定講習会として承認されています。医師の方は，本大会の参加，講演発表等が，日本アレルギー学会のアレルギー専門医認定のための業績となります。「発表（筆頭），座長，講師は各2単位」および「出席2単位」が与えられます。最大4単位です。受付でアレルギー専門医認定番号を記入していただきますので，ご準備ください。

8. 耳鼻咽喉科専門医領域講習

23日（日曜日）13:10からの特別講演の参加により日本耳鼻咽喉科学会専門医制度の「領域講習1単位」が与えられます。途中入場，退場はできません。受講後，受講証明書引換券と引き換えで受講証明書を配布します。

9. 会場での昼食，その他

22日（土曜日）12:00からの総会出席者には軽食をお配りします。事前にお知らせいただいていない場合は津駅2階のレストランなどをご利用下さい。23日（日曜日）は12:00からランチョンセミナーがあります。

アストホール，ロビーでの飲食は禁止されていますので，ご協力をお願いいたします。

~~大きな荷物以外はアスト津4階のコインロッカー（コインリターン式）をご利用ください。~~ **荷物のお預けは受付にご相談ください。**

※喫煙室はアスト津2階のエレベータ東側，駐車場連絡口付近にあります。

10. 宿泊・交通

宿泊については大会事務局では取り扱いませんので，各自でお申し込みください。

大会会場のアスト津はJRおよび近鉄津駅東口に隣接しています。お車の場合は伊勢自動車道津ICから会場まで約15分です。なお会場ビル内，周辺の駐車場は有料です。中部国際空港（セントレア）からは高速アクセス船で津（なぎさまち）まで45分，なぎさまちから連絡バスで津駅東口まで10分です。

大会プログラム

9月21日(金)

- 13:15～ 普及書編集委員会
- 14:45～ 学会誌編集委員会
- 16:15～ 評議員会

9月22日(土)

- 9:00～ 受付
- 9:35～ 開会挨拶
- 9:40～ 一般口演
- 12:00～ 総会・学会賞記念講演(軽食付)
- 13:40～ 市民公開講座
- 15:30～ シンポジウム1, 一般口演
- 19:00～ 懇親会

9月23日(日)

- 9:20～ ポスター講演
- 10:20～ 一般口演, シンポジウム2
- 12:00～ ランチョンセミナー
- 13:10～ 特別講演
- 14:30～ エクスカーション

大会日程

9月21日（金）	
時間	会議室 2
13:15～14:45	普及書 編集委員会
14:45～16:15	学会誌 編集委員会
16:15～19:15	評議員会

9月22日（土）			
時間	アストホール	アストホール ロビー	会議室 1
9:00～		受付	
9:35～9:40	開会挨拶		
\	一般口演		
9:40～9:52	金谷 久美子 (O-1)		
9:52～10:04	齋藤 央嗣 (O-2)		
10:04～10:16	五島 孝浩 (O-3)		
10:16～10:20	(座長交代)		
10:20～10:32	中西 麻美 (O-4)		
10:32～10:44	董 詩洋 (O-5)		
10:44～10:56	王 青躍 (O-6)		
10:56～11:00	(座長交代)		
11:00～11:12	小西 祥子 (O-7)		
11:12～11:24	浅井 智裕 (O-8)		
11:24～11:36	白崎 英明 (O-9)		
11:36～11:48	難波 弘行 (O-10)		
11:48～12:00	休憩・移動		

9月22日(土)				
時間	アストホール	アストホール ロビー	会議室1	
12:00~13:00			総会	
13:00~13:30			学会賞記念講演 齋藤 真己 (AL-1)	
13:30~13:40	休憩・移動			
13:40~15:10	市民公開講座			
	島田 博匡 (CL-1)			
	村山 貢司 (CL-2)			
	大塚 博邦 (CL-3)			
	佐久間 麻里 (CL-4)			
15:10~15:30	休憩	15:10~ ポスター貼付・供覧		
15:30~16:30	シンポジウム1			
	齋藤 秀樹 (SY-1)			
	伊藤 由紀子 (SY-2)			
	齋藤 央嗣 (SY-3)			
	清永 丈太 (SY-4)			
	高原 光 (SY-5)			
16:30~16:50	休憩			
	一般口演			
16:50~17:02	神宮字 拓夢 (O-11)			
17:02~17:14	続木 康伸 (O-12)			
17:14~17:26	岸川 禮子 (O-13)			
17:26~17:30	(座長交代)			
17:30~17:42	藤井 まゆみ (O-14)			
17:42~17:54	山中 一弘 (O-15)			
17:54~18:06	寺西 秀豊 (O-16)			
18:06~18:10	(座長交代)			
18:10~18:22	LEGRAND Julian (O-17)			
18:22~18:34	林 竜馬 (O-18)			
18:34~18:46	齋藤 毅 (O-19)			
18:46~19:00	休憩・移動			
19:00~20:30	懇親会 (アスト津 1F レストラン「ル・ベール」)			

9月23日(日)

時間	アストホール	アストホール ロビー	会議室 1
		ポスター講演	
9:20~9:26		志知 幸治 (P-1)	
9:26~9:32		星野 フサ (P-2)	
9:32~9:38		酒井 恵祐 (P-3)	
9:38~9:40		(座長交代)	
9:40~9:46		Said Ahmad Shah (P-4)	
9:46~9:52		服部 玲子 (P-5)	
9:52~9:58		多久 知基 (P-6)	
9:58~10:00		(座長交代)	
10:00~10:06		稲垣 善之 (P-7)	
10:06~10:12		三宅 尚 (P-8)	
10:12~10:18		藤木 利之 (P-9)	
10:18~10:20	休憩・移動		
	一般口演	ポスター供覧	
10:20~10:32	大沼 貴之 (O-20)		
10:32~10:44	日下石 碧 (O-21)		
10:44~10:50	休憩		
10:50~11:50	シンポジウム 2		
	高原 光 (SY-6)		
	佐橋 紀男 (SY-7)		
	宇佐神 篤 (SY-8)		
	伊藤 由紀子 (SY-9)		
11:50~12:00	休憩・移動		
12:00~13:00		ポスター供覧	ランチョンセミナー
			湯田 厚司 (LS-1)
13:00~13:10	休憩・移動		
13:10~14:10	特別講演	ポスター供覧	
	岸川 禮子 (TK-1)		
14:10~14:30	ポスター撤去・移動		
14:30~16:30	エクスカージョン (赤塚植物園 レッドヒル ヒーサーの森)		

9月22日(土) 一般口演

9:40~11:48 アストホール

座長：清永 丈太

(O-1) 黄砂の花粉症への短期影響 エコチル追加調査より

○金谷久美子(京都大学大学院医学研究科)・浜崎景(富山大学医学部)・
足立雄一(富山大学医学部)・大西一成(鳥取大学医学部)・
黒沢洋一(鳥取大学医学部)・中山健夫(京都大学大学院医学研究科)

(O-2) ヒノキの目視雄花量による花粉飛散予測と2018年春の花粉飛散

○齋藤央嗣(神奈川県自環保セ)

(O-3) 2017年さいたま市空中のヒノキ花粉とアレルギーの飛散挙動

○五島 孝浩・王 青躍・王 イセイ(埼玉大・理工研)

座長：齋藤 央嗣

(O-4) 夏の気温がヒノキの雄花生産に強い影響を及ぼす時期の推定

○中西麻美(京都大学)・稲垣善之(森林総合研究所)・
柴田昌三・大澤直哉(京都大学)

(O-5) ヒノキ花粉アレルギーの生体細胞に対する毒性の評価

王青躍・○董詩洋(埼玉大・理工研)・金子俊彦(日本かおり研)

(O-6) ドローンによる上空飛散花粉等のリアルタイム計測

○王 青躍(埼玉大学大学院理工学研究科)

座長：王 青躍

(O-7) 九州における1989年から2014年までのスギ花粉飛散数と気象条件の関連

○小西祥子^{1,2}・児塔栄子^{3,4}・押川千恵⁴・宗 信夫⁵・岸川禮子⁴
(¹東京大学, ²ワシントン大学, ³日本アレルギー協会九州支部,
⁴国立病院機構福岡病院, ⁵宗耳鼻咽喉科)

(O-8) 除草作業に伴う秋季草本類花粉の飛散挙動調査

王 青躍・○浅井 智裕・五島 孝浩・真崎 貴弘(埼玉大学理工学研究科)

(O-9) ハンノキ花粉飛散状況からシラカバ花粉飛散数の予測は可能か?

○白崎 英明(札幌医科大学)

(O-10) ヒノキ科花粉飛散時期における花粉飛散情報のメール配信について

—2017年におけるメール配信有用性の検討—

○難波弘行(松山大学薬学部)・岡田啓司(アプコ東尾道薬局)・
河添 仁(慶應義塾大学薬学部)・宮野良隆(みやの耳鼻咽喉科)・
高取真吾(松山大学薬学部)

9月22日(土) 学会賞記念講演

13:00～13:30 会議室1

司会：寺西 秀豊

(AL-1) 無花粉スギの品種開発に関する総合的研究

齋藤 真己 (富山県農林水産総合技術センター森林研究所)

9月22日(土) 市民公開講座

13:40～15:10 アストホール

テーマ：花粉シーズンを楽に過ごすために —私たちにできる花粉症対策—

司会：伊藤 由紀子・湯田 厚司

(CL-1) 三重県のスギ，ヒノキの今後

島田 博匡 (三重県林業研究所)

(CL-2) 花粉情報の上手な活用法

村山 貢司 (気象予報士 元NHK気象キャスター)

(CL-3) 花粉症状完全消失への道

大塚 博邦 (大塚耳鼻咽喉科医院)

(CL-4) 免疫力アップ，自律神経バランスを整えるヨガ

佐久間 麻里 (日本総合ヨガ普及協会正指導師)

9月22日(土) シンポジウム1

15:30～16:30 アストホール

テーマ：花粉生産量 —基礎データと応用研究—

司会：齊藤 毅・高原 光

(SY-1) 樹木の花粉生産量：長期間の測定から分かること

齋藤 秀樹（京都府立大学名誉教授）

(SY-2) 空中花粉分野からの話題提供

伊藤 由紀子（三重中央医療センター耳鼻咽喉科）

(SY-3) 遺伝育種分野からの話題提供

樹木の花粉生産量の長期測定からわかる花粉飛散予測と花粉症対策

齋藤 央嗣（神奈川県自環保セ）

(SY-4) 花粉分析分野からの話題提供（その1）

花粉生産量を考慮した花粉分析結果の考察

—完新世後半の関東平野における植生史を例として—

清永 丈太（東京都環境局）

(SY-5) 花粉分析分野からの話題提供（その2）

高原 光（京都府立大学生命環境科学研究科）

9月22日(土) 一般口演

16:50~18:46 アストホール

座長：白崎 英明

(O-11) 自然素材漆喰による花粉・アレルゲン低減効果の評価

王 青躍・○神宮字 拓夢・五島 孝浩・王 偉セイ・浅井 智裕

(埼玉大学大学院理工学研究科)

(O-12) 当院での小児・成人における花粉食物アレルギー症候群の検討

続木康伸 (札幌徳洲会病院アレルギー科)

(O-13) 福岡市におけるカバノキ科、ブナ科空中花粉と花粉感作状況

○岸川禮子¹⁾・児塔栄子^{1,2,3)}・押川千恵¹⁾・宗 信夫⁴⁾・本莊 哲¹⁾・岩永知秋¹⁾

(¹⁾NHO 福岡病院臨床研究部, ²⁾NPO 花粉情報協会, ³⁾日本アレルギー協会九州支部,

⁴⁾宗耳鼻咽喉科医院)

座長：三宅 尚

(O-14) 伊東市のスギ属・ヒノキ属花粉飛散 (2018)

藤井まゆみ (藤井クリニック)

(O-15) 当大学におけるスギ花粉飛散数の解析

山中一弘 (名市大・JA 愛知厚生連海南病院 耳鼻咽喉科)

(O-16) 花粉症患者における魚摂取と発症若年化の関連性

○寺西秀豊 (富山協立病院)・浜崎 景 (富山大学 医学部公衆衛生学)

座長：志知 幸治

(O-17) 西南日本のパリノフロラから見た上部白亜系の古植生及び古花粉地理区

○ルグラン ジュリアン (中大・理工)・山田敏弘 (大阪市大・理・植物園)・

池上直樹 (御船町恐竜博物館)・西田治文 (中大・理工, 東大・院)・

小松俊文 (熊大・院・先)・三宅優佳 (薩摩川内市)・對比地孝亘 (東大・理)・

真鍋真 (国立科学博物館)

(O-18) 滋賀県西の湖におけるヨシ花粉生産量推定と市民参加型調査による冬季のヨシ地上部生物量の測定

○林 竜馬 (琵琶湖博物館)・和田 周・佐々木尚子・高原 光 (京都府立大学)・

太田俊浩 (コクヨ工業滋賀)・竹田勝博 (葭留)

(O-19) 花粉分析に基づく名古屋市守山区東谷山湿地の成立過程

兵藤みのり (名城大学卒業生)・○齊藤 毅 (名城大学理工学部)

9月23日(日) ポスター講演

9:20~10:18 アストホール ロビー

座長：林 竜馬

(P-1) 長崎県壱岐島北部における完新世後期の植生変遷

○志知幸治(森林総合研究所)・内山 隆(千葉経済大学)・
野井英明(北九州市立大学)

(P-2) 北海道西南部洞爺湖東方の20,000年前の壮瞥の湖成層の花粉分析

—えりも岬・江差東山・奥尻北端の稲穂と比較して—

○星野フサ(北大総合博物館植物図書ボランティア)・横山光(北翔大学)・
岡本研(東海大学)・佐藤広行(北大総合博物館)

(P-3) 北海道東部藻琴湖湖底堆積物の花粉分析による1930年以降の人間活動による植生変化

○酒井恵祐(岡山理大)・藤木利之(岡山理大)・
山田和芳(ふじのくに地球環境史ミュージアム)・瀬戸浩二(島根大)・
香月興太(島根大)

座長：難波 弘行

(P-4) 三重県津市における過去10年間のスギ・ヒノキ花粉飛散

○Said Ahmad Shah・竹内万彦
(三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

(P-5) 2018年2~4月の当院における診療実態について

—アレルギー性鼻炎を中心に—

○服部玲子・新山宏二(新山耳鼻咽喉科)

(P-6) スギ花粉アレルゲンCJP38とCPA39の立体構造と酵素学的性質

○多久友基*・高島智也**・大沼貴之*
(近畿大院農・バイオ*, 鹿児島大学大学院連合農学研究科**)

座長：齋藤 真己

(P-7) 高知県の立木密度の異なるヒノキ人工林における雄花生産様式

○稲垣善之(森林総合研究所)・中西麻美(京都大)・深田英久(高知県庁)・
渡辺直史(高知県森技センター)・倉本恵生(森林総合研究所)

(P-8) 高知大学朝倉キャンパスにおける布地試料に付着した空中花粉の季節変化(2015~2017年)

○三宅 尚・木織朱音・森田成美(高知大・理)

(P-9) シラガブドウの雄花と雌花の花粉形態

○藤木利之(岡山理科大学理学部)・星野卓二(岡山理科大学生物地球学部)

9月23日(日) 一般口演

10:20~10:44 アストホール

座長：田中 孝治

(O-20) スギ花粉アレルギー CJP-4 の立体構造と酵素学的性質

○大沼貴之・高島智也

(近畿大学農学部バイオサイエンス学科・鹿児島大学大学院連合農学研究科)

(O-21) 花粉に含有する栄養素量(タンパク質・遊離アミノ酸量)の解析手法の検討

○日下石碧¹⁾・山路恵子²⁾・藏満司夢²⁾・横井智之²⁾

(農研機構・農業環境変動研究センター¹⁾、筑波大学大学院生命環境科学研究科²⁾)

9月23日(日) シンポジウム2

10:50~11:50 アストホール

テーマ：日本におけるイネ科花粉症の近未来展望

司会：宇佐神 篤・村山 貢司

(SY-6) イネ科草原を構成する草本とその植生史

高原 光(京都府立大学生命環境科学研究科)

(SY-7) イネ科の空中花粉調査

佐橋 紀男(NPO法人花粉情報協会)

(SY-8) 花粉症頻度推移とIgE抗体にみるイネ科花粉症展望

宇佐神 篤(東海花粉症研究所、うさみクリニック)

(SY-9) 抗原感作と花粉調査

伊藤 由紀子(三重中央医療センター耳鼻咽喉科)

9月23日(日) ランチョンセミナー

12:00～13:00 会議室1

司会：今井 透

(LS-1) スギ花粉症の舌下免疫療法

湯田 厚司 (ゆたクリニック(三重県津市))

9月23日(日) 特別講演

13:10～14:10 アストホール

司会：鈴木 元彦

(TK-1) 花粉関連食物アレルギー

—成人食物アレルギーの日常診療の側面から—

岸川 禮子 (国立病院機構福岡病院アレルギー科)